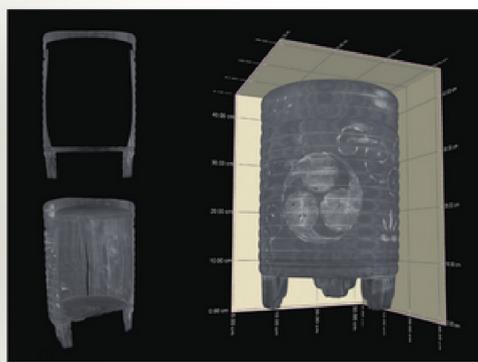
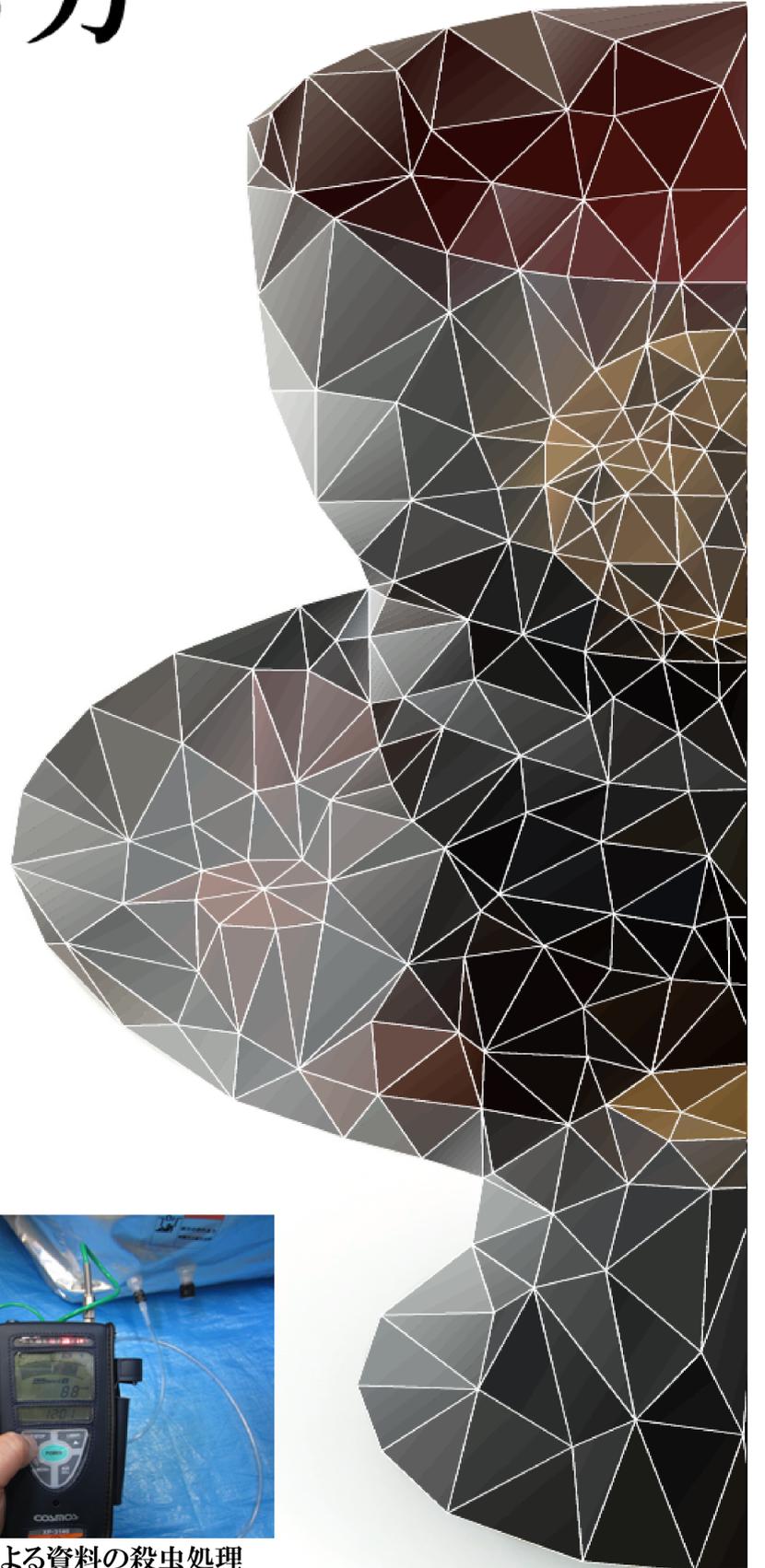


アイヌ民族資料を 守り伝える力



託^{たく}されたものを未来へ……



X線CTスキャナによる内部の調査



炭酸ガスによる資料の殺虫処理

写真:「天目台・杯」(所蔵・資料名 平取町立二風谷アイヌ文化博物館)

平取町立二風谷アイヌ文化博物館の収蔵コレクションを公開!

2016

4/28 **木** ▶ 6/5 **日**

入場無料

会場 北海道博物館 2階 特別展示室
時間 9:30~16:30(4月) 9:30~17:00(5~6月)

※入場は閉館の30分前まで

休館日 毎週月曜日
問合せ ハローダイヤル:011-898-0466

ウェブサイト:<http://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp>

主催 “森のちゃれんが” 北海道博物館
〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌53-2
共催 平取町立二風谷アイヌ文化博物館
協力 九州国立博物館



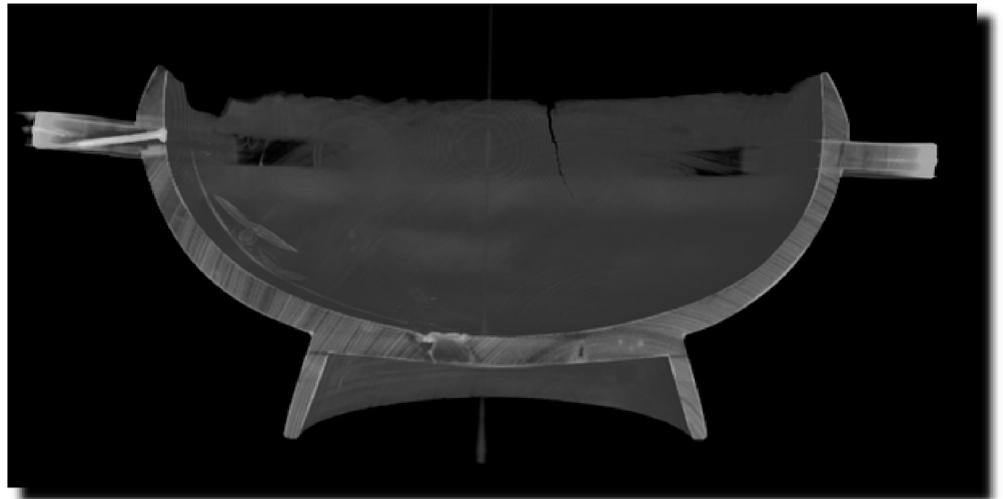
アイヌ民族資料を守り伝える力

アイヌの人びとが自ら製作し、あるいは交易によって入手した生活に関わる道具の数々。日々の暮らしの想いが詰まった「もの言わぬ語り部」を守り伝える活動について、主に平取町立二風谷アイヌ文化博物館に伝えられたコレクションを展示するとともに、これらの「モノ」を守り伝えるために実施した最新の科学調査や保存活動について紹介します。

●目にみえない内部を見る ～文化財の健康診断～



「くるぶしつき漆塗り鉢」
(所蔵・資料名 平取町立二風谷アイヌ文化博物館)



X線CTスキャナによる内部の調査

●制作の技術・素材の謎にせまる ～どのように作られているのか～



金属元素の分析調査 「祭事用矢筒」(所蔵・資料名 平取町立二風谷アイヌ文化博物館)

●資料をながくのこしていくために ～文化財の劣化と博物館の活動～



炭酸ガスによる資料の殺虫処理

関連イベント ※参加無料

ミュージアムトーク

企画テーマ展 「アイヌ民族資料を守り伝える力」みどころ解説

日時 4月29日(金) 13:00～13:30 会場 北海道博物館 特別展示室 担当 博物館研究グループ 学芸員(保存科学) 杉山智昭

【交通案内】

- バス 新札幌駅から——バスターミナル・のりば10(北レーン) ジェイ・アール北海道バス 新22「開拓の村」行きに乗車し、「北海道博物館」で下車
森林公園駅から——森林公園駅東口のりば 新札幌駅からの上記のバスが森林公園駅に寄ります。 ※北海道博物館まで徒歩で20～25分かかります
大麻・江別方面から——ジェイ・アール北海道バス・夕鉄バス新札幌方面行きに乗車し、「厚別東小学校前」で下車(バス停から徒歩15分)
- タクシー 新札幌駅から——約10分

※本企画テーマ展は下記科学研究費助成事業の成果を基に実施します
科学研究費助成事業：基盤C 課題番号：26350383 研究代表者：杉山智昭
課題名：アイヌ民族資料のX線CTによる現況調査および長期保存方針の策定に関する基礎的研究